

ぼうふうつうしょうさんりょう

防風通聖散料 A エキス細粒 三和生薬

防風通聖散料 A エキス細粒 三和生薬は、漢方処方「防風通聖散」の水製エキスを服用しやすい細粒にしたものです。



使用上の注意



してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなる)

1. 本剤を服用している間は、次の医薬品を服用しないこと
他の瀉下薬（下剤）
2. 授乳中の人には本剤を服用しないか、本剤を服用する場合は授乳を避けること



相談すること

1. 次の人は服用前に医師又は薬剤師に相談すること
 - (1) 医師の治療を受けている人。
 - (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
 - (3) 体の虚弱な人（体力の衰えている人、体の弱い人）。
 - (4) 胃腸が弱く下痢しやすい人。
 - (5) 発汗傾向の著しい人。
 - (6) 高齢者。
 - (7) 今までに薬により発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことがある人。
 - (8) 次の症状のある人。
むくみ、排尿困難
 - (9) 次の診断を受けた人。
高血圧、心臓病、腎臓病、甲状腺機能障害

2. 次の場合は、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師又は薬剤師に相談すること

- (1) 服用後、次の症状があらわれた場合

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ
消 化 器	胃部不快感、はげしい腹痛を伴う下痢、腹痛

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。
その場合は直ちに医師の診療を受けること。

症 状 の 名 称	症 状
間 質 性 肺 炎	せきを伴い、息切れ、呼吸困難、発熱等があらわれる。
偽アルドステロン症	尿量が減少する、顔や手足がむくむ、まぶたが重くなる、手がこわばる、血圧が高くなる、頭痛等があらわれる。
肝 機 能 障 害	全身のだるさ、黄疸（皮ふや白目が黄色くなる）等があらわれる。

- (2) 1 ヶ月位（便秘に服用する場合には 1 週間位）服用しても症状がよくならない場合

3. 長期連用する場合には、医師又は薬剤師に相談すること

4. 次の症状があらわれることがあるので、このような症状の継続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、医師又は薬剤師に相談すること

下痢

適応症

体力充実して、腹部に皮下脂肪が多く、便秘がちなもの次の諸症：

高血圧や肥満に伴う動悸・肩こり・のぼせ・むくみ・便秘、蓄膿症（副鼻腔炎）、湿疹・皮膚炎、ふきでもの（にきび）、肥満症

用法・用量

次の 1 回量を 1 日 3 回食前又は食間に服用すること。

年 令	1 回 量
大人（15才以上）	2.0 g
7才～14才	1.3 g
4才～6才	1.0 g
4才未満	服用しないこと

小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させること。

成 分

本品 1 日量（6.0 g）中

防風通聖散料 A 水製エキス …………… 4.0 g

トウキ …………… 0.84 g	マオウ …………… 0.84 g
シャクヤク …… 0.84 g	ダイオウ …………… 1.05 g
センキュウ …… 0.84 g	乾燥硫酸ナトリウム… 0.525 g
サンシシ …………… 0.84 g	キキョウ …………… 1.40 g
レンギョウ …… 0.84 g	ビャクジュツ …… 1.40 g
ハ ッ カ …………… 0.84 g	カンゾウ …………… 1.40 g
ショウキョウ … 0.21 g	オウゴン …………… 1.40 g
ケイガイ …………… 0.84 g	セッコウ …………… 1.40 g
ハマボウフウ … 0.84 g	カッセキ …………… 2.10 g

添加物として乳糖、セルロース、アルファー化デンプン、ステアリン酸 Ca、無水ケイ酸を含有する。

保管及び取扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない、湿気の少ない涼しい所に密栓して保管すること。
- (2) 小児の手の届かない所に保管すること。
- (3) 他の容器に入れ替えないこと。（誤用の原因になったり品質が変わる。）

● お問い合わせ先

本品の内容についてのお問い合わせは、お買い求めのお店又は下記にお願い致します。

三和生薬株式会社

TEL 03-3834-2171（代）



三 和 生 薬 株 式 会 社
宇都宮市平出工業団地 6-1

本剤は、生薬を使用しておりますので、製品により多少色が異なることもございますが、効能・効果には変わりございません。